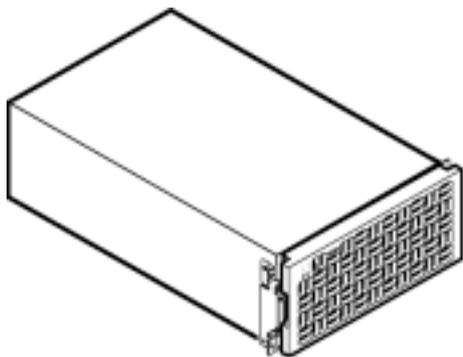


1. ハードウェア構成図 システム装置及びオプション

1.1 HA8000-ie/NetStorage260



HA8000-ie/NetStorage260

HA8000-ie/NetStorage260
 ・表記の価格は
 希望小売価格(税込)です。

システム装置

本製品は、マイクロソフト株式会社のWindows Storage Server 2003 R2を組込んだネットワーク接続型ストレージシステムです。
 本装置はデータやファイルの共有・管理を簡単に行うことができ、拡張性と信頼性にすぐれています。

HA8000-ie/NetStorage260

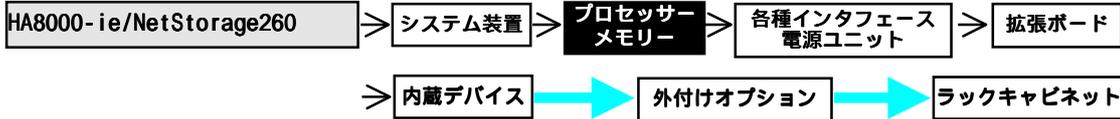
プロセッサ	メモリー	HDD	CD-ROM/ DVD-RAM	インストールOS	セット形名	希望小売価格 (税込)	保守料(月額)	
							維持保守 (税込)	出張修理 (税込)
Xeon 5060 (3.20GHz/2x2MB) x1CPU	2GB 1GBx2 ECC:DDR2-SDRAM :533MHz	600GB7レI x1 RAID5:300GBx3 Ultra320:10,000r/min + 300GB7レI x1 RAID1:300GBx2 Ultra320:10,000r/min *1	CD-ROM (最大24倍速)	Microsoft Windows Storage Server 2003 R2	GJNNS26E-MWNN3N0	¥1,932,000	¥11,133	¥8,768

共通仕様	標準搭載品	3.5型フロッピーディスク(1.44MB/720KB), 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x 2(オンボード)
------	-------	--

*1:ハードディスクの容量表記は、1GB=10⁹バイトとして計算した値です。

<重要>

ディスプレイ装置, キーボード収納ユニット又はコンソールユニットは
 必須オプションとなりますので, 必ず手配願います。
 また, 本装置はラック搭載必須です。



HA8000-ie/NetStorage260

・ [カスタム] はカスタムメイド対象製品です。
 ・ 表記の価格は、希望小売価格(税込)です。

プロセッサ

プロセッサースロット 1~2



プロセッサ
 [Xeon 5060 (3.20GHz/L2 キャッシュ2x2MB)]
 (GJ-ECSPX3P2SBEX)[カスタム] ¥176,400(税込)
 (GJ-ECSPX3P2SB) ¥176,400(税込)

- プロセッサ搭載表 -

HA8000-ie/NetStorage260

【プロセッサ搭載パターン】

	プロセッサースロット	
	1	2
1CPU	プロセッサ	-
2CPU	プロセッサ	プロセッサ

※ 網掛け部分のプロセッサはセットモデルに標準搭載されていますので、別途購入の必要はありません。

システム装置本体 I / F & スロット	
1	ディスプレイインタフェース
2	キーボードインタフェース
3	マウスインタフェース
4	シリアルインタフェース (COM1)
5	シリアルインタフェース (COM2)
6	パラレルインタフェース
7	SCSIインタフェース
8	ネットワークインタフェース
9	プロセッサースロット
10	メモリースロット
11	拡張スロット
12	拡張ストレージベイ
13	電源スロット
14	IDEインタフェース
15	ICMB 1インタフェース
16	システムアラートユニットインタフェース

(凡例) ◇: 同時接続(搭載)可
 ○: 選択接続(搭載)のみ

メモリー

メモリースロット 1~8



メモリーボード
 [2GB (1GBx2)DDR2 SDRAM]
 (GJ-MJ702G2FEX)[カスタム] ¥189,000(税込)
 (GJ-MJ702G2F) ¥189,000(税込)

・本ボードはメモリースロットを 2 個使用します。

1. メモリーボードの搭載位置HA8000-ie/NetStorage260

【標準使用時】

メモリー搭載スロット	実容量	Slot 1	Slot 2	Slot 3	Slot 4	Slot 5	Slot 6	Slot 7	Slot 8
標準	2GB	1GB		1GB					
標準 + 2GB (MJ702G2F)	4GB	1GB		1GB		1GB		1GB	

オンラインスベアメモリー機能およびメモリーミラーリング機能を未使用時

【オンラインスベアメモリー機能使用時】

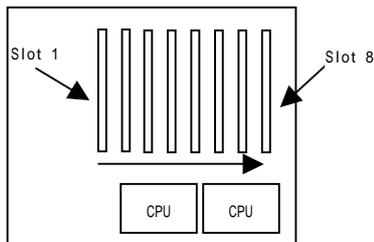
メモリー搭載スロット	実容量	Slot 1	Slot 2	Slot 3	Slot 4	Slot 5	Slot 6	Slot 7	Slot 8
標準 + 2GB (MJ702G2F)x3	6GB	1GB							

Slot2,4に対してSlot1,3がスベアメモリーとなります。Slot6,8に対してSlot5,7がスベアメモリーとなります。
 OSからは、最大4GBしか認識されません。

【メモリーミラーリング機能使用時】

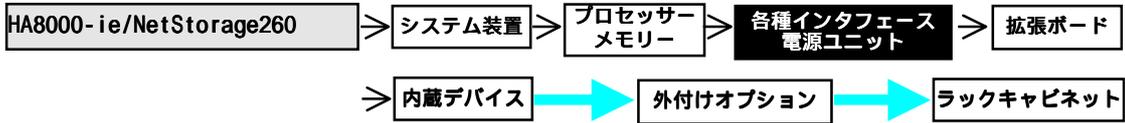
メモリー搭載スロット	実容量	Slot 1	Slot 2	Slot 3	Slot 4	Slot 5	Slot 6	Slot 7	Slot 8
標準 + 2GB (MJ702G2F)x1	2GB	1GB	-	1GB	-	1GB	-	1GB	-
標準 + 2GB (MJ702G2F)x3	4GB	1GB							

Slot1,3とSlot5,7がミラー構成。Slot2,4とSlot6,8がミラー構成となります。



<注意>

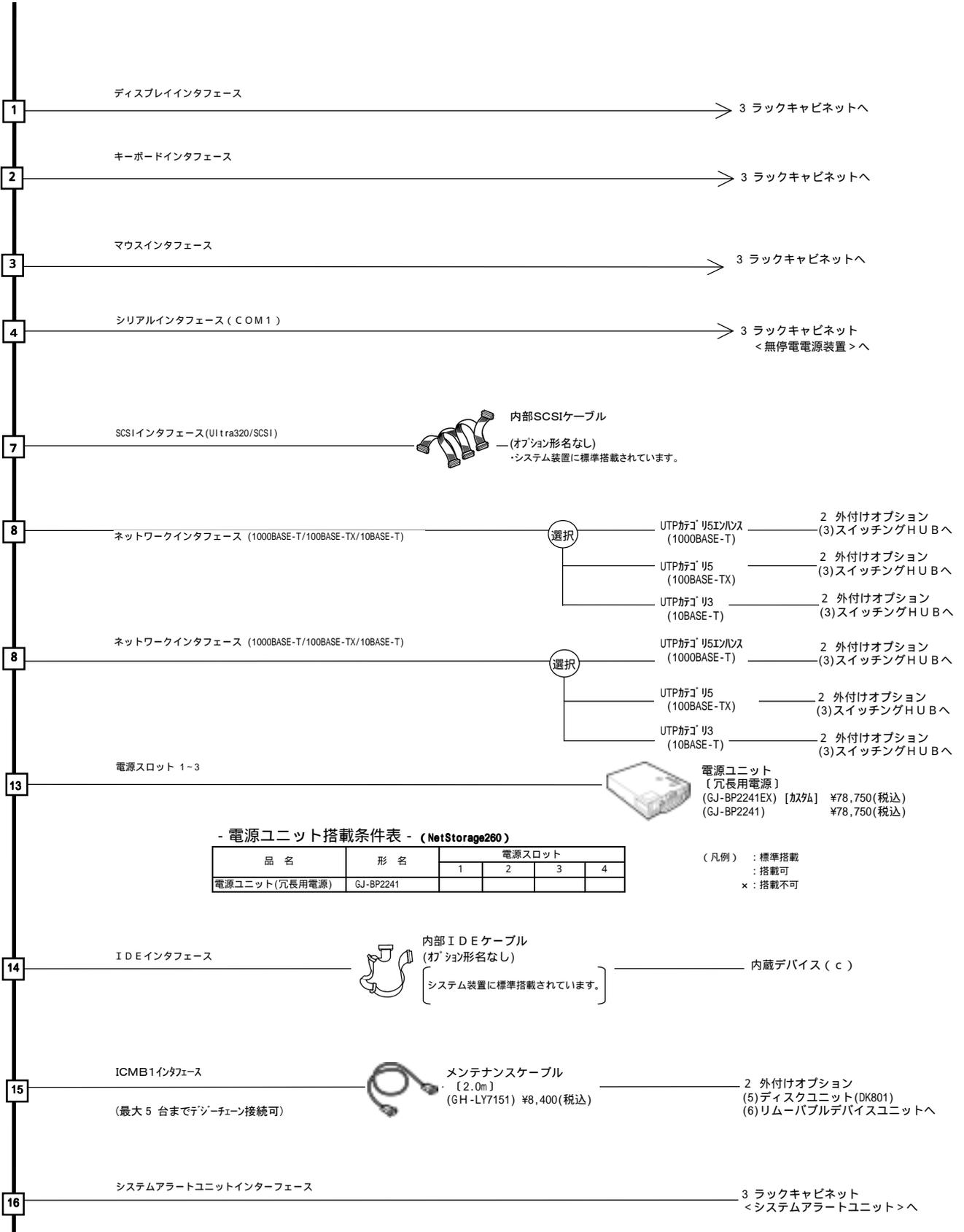
※常に2枚単位で実装・増設します。
 ※オンラインスベアメモリー機能とメモリーミラーリング機能の同時使用はできません。
 ※NetStorage260で使用可能なメモリー容量は、最大4GBです。

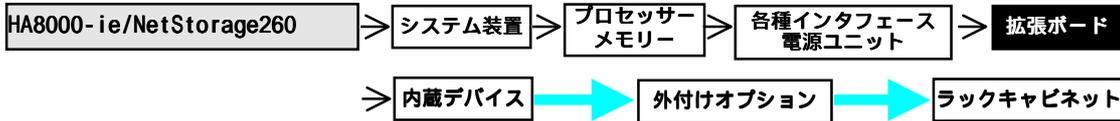


・ [カスタム] はカスタムメイド対象製品です。
 ・ 表記の価格は、希望小売価格(税込)です。

各種インタフェース / 電源ユニット

HA8000- ie/NetStorage260





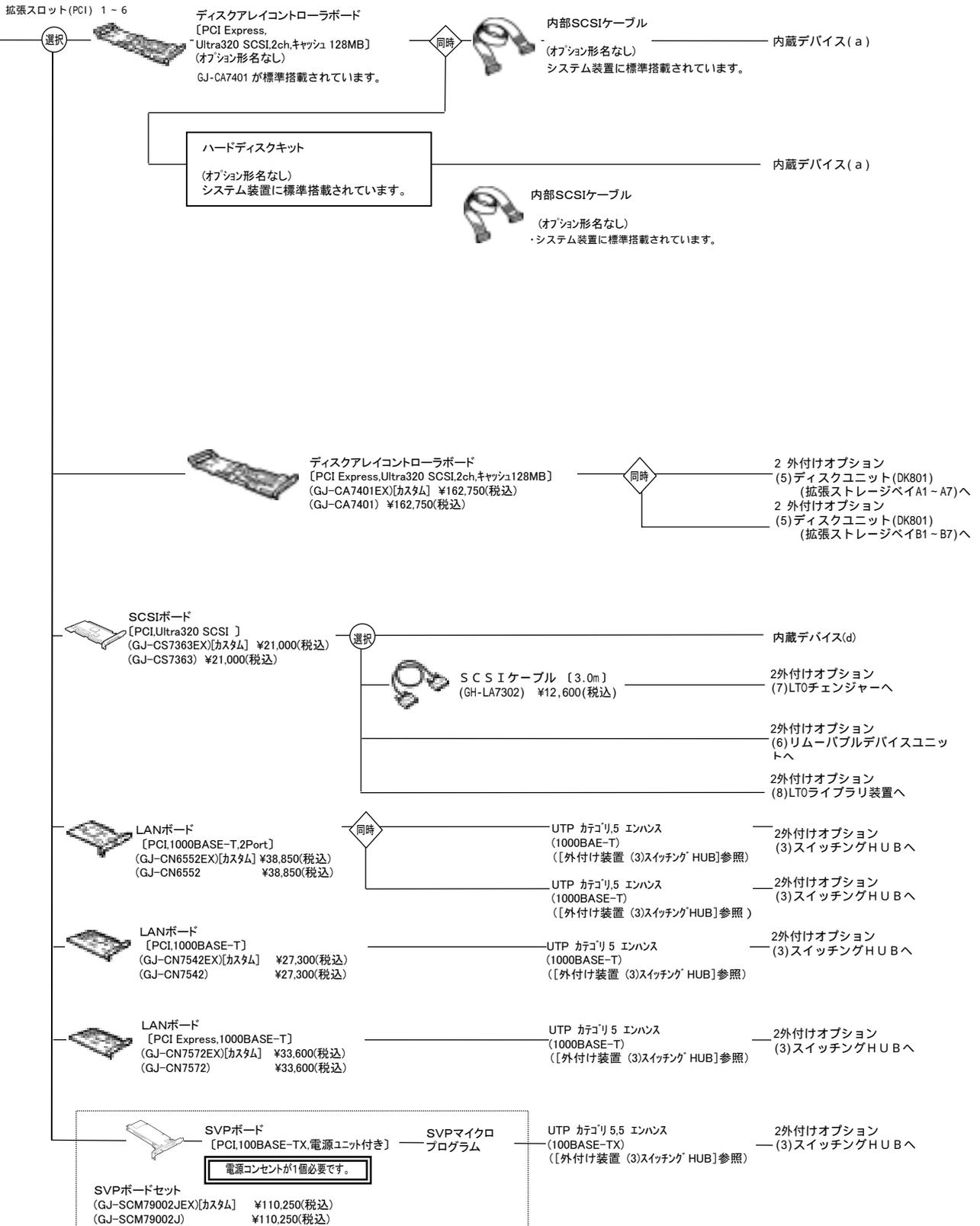
拡張ボード

HA8000- ie/NetStorage260

・ [カスタム] はカスタムメイド対象製品です。
 ・ 表記の価格は、希望小売価格(税込)です。

各拡張ボードは同時選択可能ですが、搭載条件があります。搭載条件表を合わせてご参照ください。

11



・本セット形名にて購入願います。



- 拡張ボード搭載条件表 -

- ・拡張ボードの搭載位置および最大搭載枚数については、下表のとおりです。
- ・SVP ボードをご使用の場合、管理用ソフトウェアの JP1/ServerConductor/Server Manager および JP1/ServerConductor/Advanced Agent も合わせてご購入ください。

< HA8000-ie/NetStorage260 >
「対象形名：GJNNS26E-MWNN3N0」

(凡例) : 標準搭載 x : 搭載不可 : 搭載可

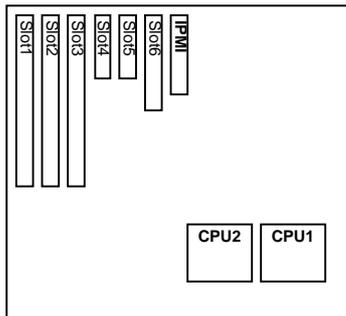
品名	形名	拡張 ボード 優先 順位	最大 搭載 枚数	PCI Slot *2						備考
				PCI Express			64bit			
				8レーン		4レーン	133MHz	100MHz		
							3.3Vキ- フルサイズ			
6	5	4	3	2	1					
ディスクアレイ コントローラボード (*1)	GJ-CA7401	[1]	2	*3	*4	*4	x	x	x	
SCSIボード (LVD)	GJ-CS7363	[3]	3	x	x	x				
1000BASE-T, 2Port	GJ-CN6552	[5]	3	x	x	x				
1000Base-T	GJ-CN7542	[4]	3	x	x	x				
1000Base-T	GJ-CN7572	[6]	2	x			x	x	x	
SVPボード	GJ-SCM79002J	[2]	1	x	x	x		x	x	

(*1) 同一ボードから内蔵デバイスと外付け装置 (ディスクユニット) への混在接続は不可。

(*2) PCIボードの動作周波数とこれが搭載されるPCIスロットの動作周波数が異なる場合は、これらのうち遅い方の周波数で動作します。

(*3) 内蔵RAID標準接続用

(*4) 内蔵RAIDへの接続は不可。外付けディスクユニットのみ接続可

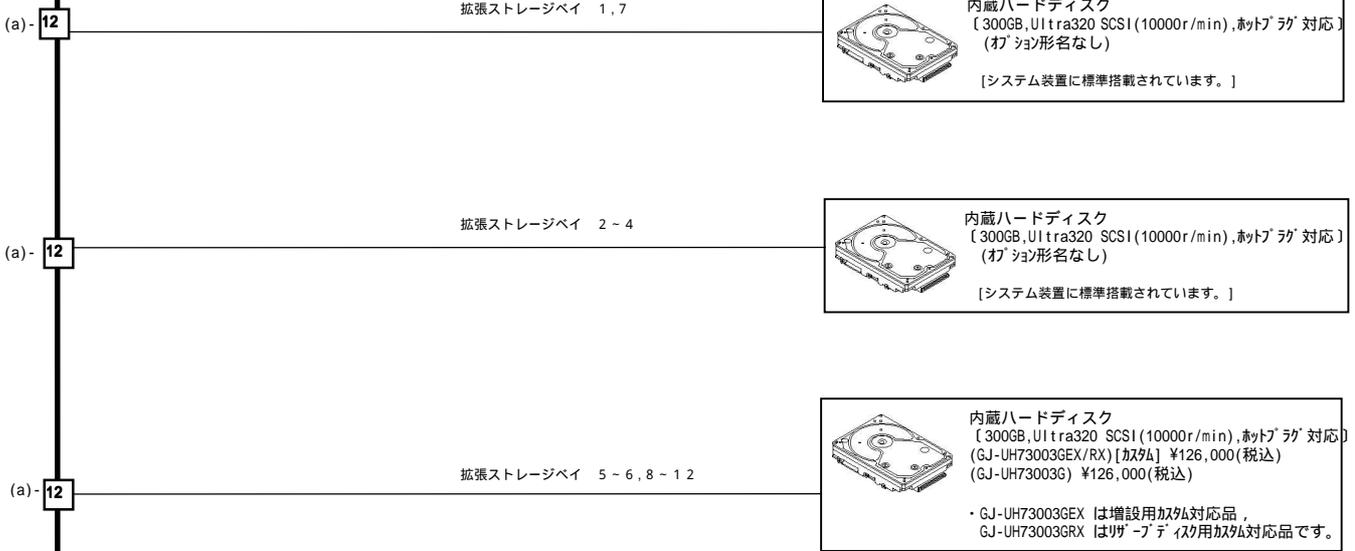




内蔵デバイス

- ・ [カスタム] はカスタムメイド対象製品です。
- ・ 表記の価格は、希望小売価格(税込)です。

HA8000- ie/NetStorage260



<注意>
 ・ 内蔵ハードディスク増設時には、必ず保守サービス会社によるオプション増設サービスをご利用願います。

- ・ ラックマウントモデルの標準搭載時は、ベイ1,7の2台でRAID1、ベイ2~4の3台でRAID5を構成します。
- ・ ディスク増設は、データ領域のみ可能です。ベイ2~6、ベイ8~12でチャンネルを跨いでのRAID構成も可能です。ただしRAIDレベルはRAID5のみサポートです。
- ・ 1つのRAID構成に対する物理容量は最大2199GBとなります。データ領域は7本以下のハードディスクでRAID5を構成してください。
- ・ スペアディスク設定について
 スペアディスクは、全てのRAID構成に対する「ホットスペア(グローバルスペア)」のみ可能なため、ベイ5~6、ベイ7~12の増設エリアのHDD(300GB)をホットスペア設定により、OS領域用及びデータ領域用両方のスペアとなります。

